

新中期計画(2023-2027年)の骨子

これまで当社はグローバル体制構築のため、事業のすべて、そして全地域に注力してきました。そのなかでさまざまな非効率が生じ、収益低下につながったと認識しています。

そのため、新中期計画では2025年を一つの区切りと設定し、既存事業の選択と集中に注力します。

前中期計画でも取り組んできた経営基盤強化活動「Be the Change」プロジェクトを通じ、組織体質改善・経営基盤強化施策を継続して実施。併せて基盤となるDX経営の実践に向けた基幹システムを刷新します。これらをベースに、2025年までの期間、既存事業の選択と集中、そのための構造改革に注力します。さらに、成長事業の基盤づくりと将来への種まきも推進します。

そして、2026年以降、DX経営を実践し、事業ポートフォリオの最適化、成長事業のビジネス拡大により再成長、そして「Our Philosophy」具現化につなげます。

財務目標

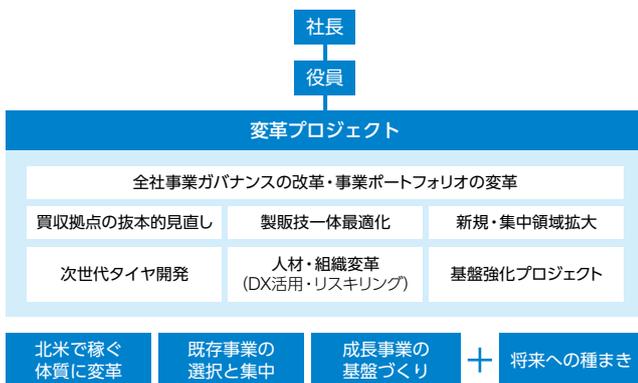
	2022年	2023年	2027年 目標
事業利益率	2.0%	2.9%	7%
ROE	1.8%	3.2%	10%
D/E レシオ	0.7	0.7	0.6
ROIC	1.7%	2.6%	6%

事業の選択と集中により事業ポートフォリオを最適化し、利益基盤を強固に。 2025年を区切りとして、2026年以降の成長につなげる

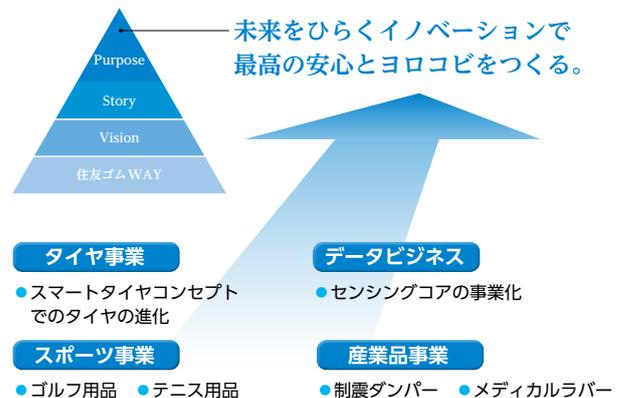
- 2025年まで**
 - 基盤強化活動により組織体質改善等が進展・継続
 - DX経営のための基幹システム刷新は2025年完了
 - 「既存事業の選択と集中」、「成長事業の基盤づくり」に注力
- 2026年以降**
 - 「事業ポートフォリオ最適化」、「成長事業拡大」で再成長



中期計画の課題解決を強力に推進するため、役員を中核とする「変革プロジェクト」を立ち上げ、2025年までにやりきる



「Our Philosophy」の具現化



ESG経営:「はずむ未来チャレンジ2050」で掲げた施策の推進